

2012年度第2回一橋大学政策フォーラム  
一橋大学グローバルCOE公開討論会

「経済学は役に立つのか？」

What's the Use of Economics?



HITOTSUBASHI  
UNIVERSITY

主 催：一橋大学・

一橋大学グローバルCOEプログラム「社会科学の高度統計・実証分析拠点構築」

日 時：平成24年12月14日（金）13:00～17:00（12:30受付開始）

会 場：如水会館 2階 スターホール

【プログラム】

本討論会は、社会の経済問題に対して経済学が十分な答えを与えているのかということを中心に、経済学の研究方法、社会への貢献の仕方、政策への関与の仕方などについて、経済学の各分野の専門家に忌憚のない意見を聞く場としたい。

大学で行われている経済学教育についても検討を加える。実学としての経済学をどのように伝えれば、学生の基礎学力、分析能力、問題解決能力が養えるのだろうか。また歴史上、多くの経済学者は政策決定に参画し、オピニオンリーダーとして活躍してきたが、その在り方は変化してきているのだろうかなど、様々な議論を展開する予定である。

奮ってご参加ください。

12:30	受付開始	
13:00 - 13:05	開会挨拶	深尾 京司 (一橋大学経済研究所教授・一橋大学グローバルCOEプログラム「社会科学の高度統計・実証分析拠点構築」拠点リーダー)
13:05 - 13:35	報 告	斎藤 修 (一橋大学名誉教授) 『社会科学の女王は経済史？』
13:35 - 13:55		澤田 康幸 (東京大学大学院経済学研究科教授) 『開発経済学と自然災害』
13:55 - 14:15		川口 大司 (一橋大学大学院経済学研究科准教授) 『実証経済学における因果関係の発見』
14:15 - 14:35		西沢 保 (一橋大学経済研究所教授) 『経済思想史上の経済学者』
14:35 - 15:00	<休憩 コーヒーブレイク>	
15:00 - 15:30	報 告	鈴木 興太郎 (早稲田大学政治経済学術院特任教授・一橋大学名誉教授) 『経済制度の合理的設計と社会的選択』
15:30 - 15:50		伊藤 秀史 (一橋大学大学院商学研究科教授) 『ビジネススクール・エコノミクス』
15:50 - 16:00	<休憩>	
16:00 - 16:55	パネルディスカッション	『経済学の可能性と課題：教育と研究の間』
16:55 - 17:00	閉会挨拶	北村 行伸 (一橋大学経済研究所教授・一橋大学グローバルCOEプログラム「社会科学の高度統計・実証分析拠点構築」拠点副リーダー)

**お申し込み** 下記リンク先参加登録フォームよりお申し込みください。

URL: <http://www.ier.hit-u.ac.jp/GCOE-forum/> ※お申し込みは締め切りました。

**お問い合わせ** 一橋大学グローバルCOEプログラム「社会科学の高度統計・実証分析拠点構築」事務室  
TEL: 042-580-8375/8327 E-mail: [GCOE-forum@ier.hit-u.ac.jp](mailto:GCOE-forum@ier.hit-u.ac.jp)